

日本家庭科教育学会 第 61 回大会(予告)

期 日:2018(平成 30)年 7 月 7 日(土)~7 月 8 日(日)

会 場:茨城大学教育学部 〒310-8512 茨城県水戸市文京 2-1-1

内 容:研究発表, 総会, 講演・シンポジウム, ラウンドテーブル, 懇親会など

<講演・シンポジウム>7月7日午後

テーマ:未来を支える力と家庭科(仮)

講 師:内田樹氏(神戸女学院大学名誉教授・凱風館館長)

シンポジスト:南野忠晴氏(元大阪府立高校家庭科教員)

高木幸子氏(新潟大学教授)

コーディネーター:荒井紀子氏(大阪体育大学教授、日本家庭科教育学会会長)

<ラウンドテーブル>7月8日午後

テーマ:家庭科における「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善

日本家庭科教育学会第 61 回大会研究発表申し込み要項

発表資格:2017(平成 29)年度会費を納入した正会員・学生会員・海外会員, および 2018(平成 30)年度会費を納入した上記の新会員に限ります。共同研究者についても同様です。発表予定の非会員は, 2 月 23 日(金)までに入会申込書を事務局までお送り下さい。新会員は, 3 月末までに年会費をお支払いください。賛助会員の組織等の方で研究発表される方も入会手続きを済ませ, 年会費をお支払いください。

※注意 入会申し込みと会費納入は同時にはできません(学会誌掲載の会則を参照のこと)。

発表内容:家庭科教育に関する研究成果で, 未発表のものに限ります。

発表形態と発表者:口頭発表, ポスター発表の 2 つの方法があります。口頭発表は 1 人 1 回に限ります。共同研究で発表が複数にわたるときは, 発表者を交替して下さい。

申込方法:口頭発表, ポスター発表のいずれも, インターネット(Confit)による申し込みのみです。詳細は本学会の web サイトに掲載予定の[インターネット(Confit)による申し込みマニュアル]をご覧ください。申し込みが完了次第, 演題登録完了のメールが配信されます。発表の採択・不採択については4月下旬にメールでお知らせいたします。

申込期間:2018(平成 30)年4月 1 日(日)14 時~4 月 8 日(日)12 時

締め切り間際の登録は混雑が予想されトラブルの原因になりますので極力避けてください。入力には意外と時間がかかり, 締め切り時刻には強制的にシャットアウトされますので, 締め切り前日までに登録することをお勧めします。

発表方法:口頭発表のための資料は, パワーポイントおよび印刷物とします。口頭発表の資料の準備の仕方, およびポスター発表のパネルの大きさや展示時間帯等, 発表方法の詳細については 2018 年 5 月初旬ごろに届くプログラムに掲載します。口頭発表の時間は 15 分, 質疑応答の時間は 5 分です。

研究発表の採否について

日本家庭科教育学会大会並びに例会における研究発表にあたり, 以下の観点に留意して研究発表要旨を執筆してください。以下の観点を踏まえていない場合には発表が不採択になりますのでご注意ください。

1. 継続研究の場合であっても, 日本家庭科教育学会誌論文投稿規定に準じ, [続報(第 2 報, 第 3 報)]の扱いは避け, 各 1 編として独立した題目を付し, それぞれ完結した内容の発表とする。
2. 研究発表要旨には, 目的, 方法, 結果等の内容が具体的に記載され, 一読して研究の概要が理解できるように記載する。
3. 研究発表要旨は所定の用紙を満たす分量とし, 過不足ない記載(1,300 字以上 1,680 字(30 字×56 行))をする。